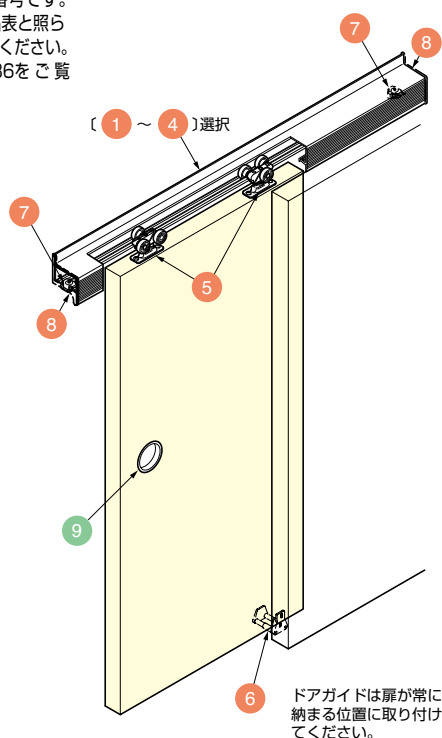


本カタログに掲載している製品内容は、部品としての品質範囲です。この部品を使用した最終製品の機能・性能・安全を保証するものではありません。

■2610F 納まり寸法例

丸番号は部品番号です。
右ページの部品表と照らし合わせてご覧ください。
2800FはP.586をご覧ください。



ドアガイドは扉が常に
納まる位置に取り付け
てください。



扉の脱着が簡単で施工性に優れた、壁付(アウトセット)仕様のオープンポケットタイプ引戸金物。

■扉仕様 【厚さ：35～44mm】【質量：56kg以下/扉1枚当り】

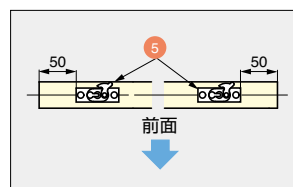
■特長

- 幕板付レールのためポケットの片側がオープンになる木扉用引戸金物です。
- 下レールが不要なため施工が簡単です。
- 脱着可能な上ローラーにより、上レールを取り付けた後でも扉の吊り込みが可能です。
- 扉は吊り込み後に高さ調整ができます。

■注意

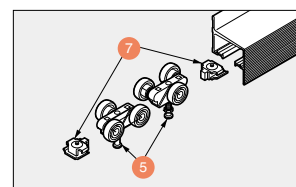
- 扉開閉時の衝撃に耐えられ、扉質量に対応できる強度を持った枠に取り付けてください。強度のない枠は扉の動きを著しく低下させるばかりでなく、上レール①～④の脱落などを引き起こすことも考えられ、大変危険です。
- 上レールは必要な長さに切断し、切り粉などが上レール内部に残らないようきれいに除去してください。扉の静かな走行に切り粉の清掃は重要です。
- 扉が3方枠の縦枠に当たらない仕様のため、別途縦枠が下部に取り付ける戸当りを必ずご用意ください。

■上ローラー⑤の取り付け



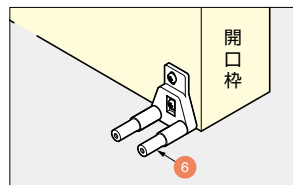
上ローラー⑤の向きに注意して取り付けます。

■上ストッパー⑦、上ローラー⑤の組み込み



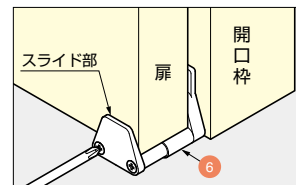
図のような向きで上ストッパー⑦、上ローラー⑤を組み込みます。

■ドアガイド⑥の取り付け1



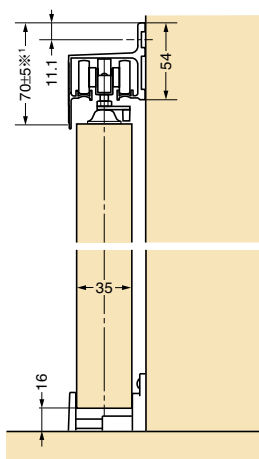
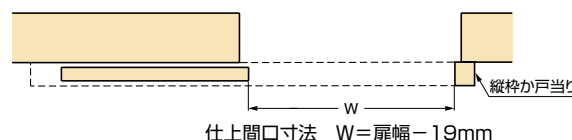
図のようにドアガイド⑥の片側が床に接する状態で壁側に取り付けます。

■ドアガイド⑥の取り付け2



扉を吊り込み、図のようにドアガイド⑥のスライド部に差し込み、扉が軽く動き、がたが少なくなる位置でタッピンねじで止めます。

■扉と開口部寸法



※¹ 扉の高さは-5mmから+5mmの範囲で調整可能。

輸入品のため、製品改良などにより予告なく寸法や材料の仕様変更を行う場合があります。念のため、現品にてご確認ください。